



↑オリオン機械(株)は、精密空調機器、冷凍機器、真空機器、酪農機器などの分野で、数多くのトップシェア製品を有するメーカーだ。



↑明るくオープンな雰囲気職場。社内イベントも数多くある。

採用企業にお聞きしました



オリオン機械(株)総務部取締役部長の山中義夫さん(右)、酪農事業本部システム支援グループ長の松岡巧さん。

Q 宮島さんを採用した経緯を教えてください。

A サンジュニア会長の西原さんとは「須坂工業クラブ」という製造業の会で交流があり、弊社の業務内容のほう宮島さんの力を発揮できるのではと、ご紹介いただきました。普段は新卒者採用がメインですが、スキルもやる気もあり、活躍していただけそうでしたので採用を決めました。

Q 中途採用の場合、どのような人材を求めていますか？

A まずは、弊社の経営理念をしっかりと理解してくださる方です。いくら仕事ができても、理念が違っていると、目標を共有することは難しいからです。また、即戦力になり、弊社にないようなスキルを持っている方。言うまでもなく、謙虚で周りの人を尊重できる人柄も大切です。

Q 宮島さんと一緒に働いてみて、いかがでしょうか？

A 考え方にブレがなく、根拠を理解して仕事をしてくれます。例えば彼に指示を出すと、必ず理由まで聞かれます。目的を達成するために、「なぜそれをするのか」と考えているからです。そこまで掘り下げて行動するので、こちらの求めている結果を出してくれます。

募り、須坂市の移住・定住アドバイス・豊田貴子さんが、その理念や社風、働き方を取材。実際に働いている移住者にも話を聞くなどしてイメージしやすくまとめ、サイトで紹介する。移住希望者はその記事を見て、市を通じて協力企業へのマッチングを相談。移住体験ツアーを兼ねて職場見学や面接を行い、移住が決定したら通勤しやすい居住エリアなどをアドバイスする、という流れだ。

もちろん、入社までのタイムラグも協力企業は理解してくれているので、入社が決まれば安心して移住への準備ができる。19年3月現在で協力企業は26社に増え、7組15人がこのパッケージを利用して実際に須坂市に移住した。

きめ細かな職場紹介と地元目線の住居アドバイス

「移住支援信州須坂モデル」

仕事と住居をパッケージ化して提供する、須坂市のサラリーマン向け移住支援政策。実際に人材を求めている市内の企業を取材し、会社ごとの詳しい記事にまとめることで、求人票の会社概要では知ることのできない職場の雰囲気まで紹介している。26社の移住者受け入れ協力企業(下記参照)があり、移住者の事情も考慮。入社が決まったら、通勤や家族の通学を考慮して、おすすめの居住エリアをアドバイスしてくれる。

移住者受け入れ協力企業(業種)

- 機械製造 ● 生花販売 ● 温泉施設 ● 看護師 ● 介護士 ● セレモニースタッフ ● ウェブプログラマー ● 鋳物製造 ● 食品製造 ● 機能部品製造 ● 自動車販売 ● 自動車修理 ● 旅館 ● 都市計画 ● 木工 ● LPガス販売 ● 研磨加工 ● タクシー ● 金属熱処理加工



↑信州須坂移住支援チームの加藤広明さん(左)、豊田貴子さん。

★須坂市では毎月東京で移住相談会を開催している。日程や会場など詳細は「スザカくらす」で検索を。

☎信州須坂移住支援チーム
☎026-248-9017

家族と過ごせる時間が圧倒的に増えた

須坂市出身の宮島悠さん、このパッケージを利用して須坂市にUターン就職した。

「私の場合は少し特殊でして、協力企業のサンジュニア会長の西原さんに面接をしていただいたところ、会長さんが『協力企業ではないけれど、うちよりもあなたの経歴に合う会社があるよ』と、オリオン機械を紹介してくださいました」

それまでは、東京の会社でエレベーターの設計をしていた宮島さん。通勤時間が長いうえ残業が多く、息子の健太郎くん(3歳)の寝顔しか見られない毎日だった。休日、日ごの